

2024 年度事業計画

基本方針

理念の追求とビジョンの実現を掲げた 2023-2027 年度五カ年経営計画の二年目として進捗状況を確認・管理すると共に、「理念の追求、ビジョンの実現はスタッフの成長なくしてなし得ない」「各事業部・子会社の成長なくして組織の成長はなし得ない」をキーワードに掲げ、人への投資、グループの育成に積極的に取り組んで参ります。

また、転換期を迎えている『家族代わり』事業について、国の方針を見据え、これまで以上に健全な運営を心掛けて参ります。

施策

1. 全スタッフに対する理念・ビジョンの更なる浸透

昨年度未着手であった当会への理解が深い正会員等による「活動評価委員会（仮称）」を設置
日々共有されるメール等から、理念やビジョンを体現できたスタッフ・サポートを定期的に表彰し、ホームページや SNS を通じて PR
また、シフトで空き時間のある正職員が主担当のサポートを補助、主担当の良かった点のみを全スタッフにフィードバックする機会を設ける

2. 『家族代わり』事業の適正運営

2023.8.7 経産省にて初めて実施された「身元保証等高齢者サポート事業における消費者保護の推進に関する調査」を経て
2024.4.19 内閣府から初めて「高齢者等終身サポート事業者ガイドライン」が公開
2024.2.1 静岡市で全国初の「身元保証等高齢者サポート」事業者認証制度が導入
2024.5.6 朝日新聞「頼れる身寄りのいない高齢者が直面する課題を解決しようと、政府が新制度の検討を始めた」との報道
と、当会の核となる『家族代わり』事業は、インフォーマルからフォーマルサービスへの転換期を迎えている
当会では内閣府のガイドラインを極力遵守した運営を心掛け、いかなる制度化にも万全の備えをもって対応できるよう努める

3. 『家族代わり』事業を展開する他団体との繋がり構築

大阪の同業他団体と勉強会開催等を通じてまずは緩い連携を図り、2025 年度中には当会主導で業界団体設立をめざす
地域包括支援センター等に対して、当会単体 PR のみならず業界団体での PR も実施し、業界の健全な発展のイニシアティブを握る

4. 業務の DX 化

昨年度実施したレイテックソリューションズ(株)によるデジタル人材育成サービスに関する e-ラーニングをベースに、サポート・鍼灸の報告アプリ、
経費申請アプリを作成・運用し、日々の共有から各種データ入力・集計作業・請求書作成等バックオフィス業務の自動化・効率化を図る

5. 鍼灸整体事業部の売上拡大

鍼灸整体事業の事業計画を 2 週に 1 回のミーティングを通じて進捗確認
サポート事業部に対する支援と共に、事業利益を昨対比で 120%に設定

6. 笑顔をつくる会ケアプランセンターの再生

2024.4 より休止となったケアプランセンターの 2024.9 再開と、年度内に単月ベースで従前の売上回復をめざす
進捗を見ながらにはなるものの、介護支援専門員 1 名増員も視野に入れる

7. 株式会社 freeup の再生

グループ営業部による小規模事業者持続化補助金等を活用したコンサル会社として再生を図ると共に、新規顧客開拓と様々な商材の模索
450 万円を当会インカムゲインとして目標設定

8. 合同会社中林商店の自走、売上拡大

グループ営業部による新規顧客開拓、既存顧客化の紹介、料金の適正化、外注先の発掘、処分場の開拓により健全な経営をめざす
360 万円を当会インカムゲインとして目標設定